

政策調整会議の概要

開催日 令和5年6月8日(木)

◎項目

- 1 行動経済学・ナッジの政策への活用について【総務部】
- 2 令和5年4月分の時間外勤務の状況について【総務部】
- 3 令和5年度高知県戦没者追悼式について【子ども・福祉政策部】

◎内容

- 1 行動経済学・ナッジの政策への活用について【総務部】

総務部より、行動経済学・ナッジの政策への活用について、説明が行われた。

(総務部)

ナッジとは、良い選択ができるように促すための仕掛けであり、心理学、社会学、経済学をミックスした行動経済学の理論を活用したものである。先日、庁内職員を対象にナッジの研修を行った大阪大学の竹田教授から、「大阪大学の学生、大学院生の授業の題材として、ナッジを活用して解決したい課題、案件を募集したい。」との連絡があった。全庁から課題、案件の募集を行うので、積極的な提出をお願いします。

- 2 令和5年4月分の時間外勤務の状況について【総務部】

総務部より、令和5年4月分の時間外勤務の状況について、説明が行われた。

(総務部)

令和5年4月の時間外勤務の実績は、前年度比で1.2%減少している。部局別に見ると、新型コロナ対応が落ち着いた健康政策部で大幅に減少している。また、会計検査の対応等で、水産振興部、土木部で増加している状況。

- 3 令和5年度高知県戦没者追悼式について【子ども・福祉政策部】

子ども・福祉政策部より、令和5年度高知県戦没者追悼式について、説明が行われた。

(子ども・福祉政策部)

令和5年度高知県戦没者追悼式を11月1日に開催する予定。令和2年度から4年度はコロナ禍のため、参加者を制限し、時間を短縮して開催した。今年度は、令和元年度以前の状態に戻して開催するため、各部局長等の日程調整をお願いします。